

# 『核廃棄物処分の科学・技術と民主主義』

日本の原子力政策は、原子力発電にともなって排出される膨大な量の高レベル放射性廃棄物(いわゆる核のごみ)の処分問題の解決の目途が立たないまま進められてきました。日本学術会議はこの問題に対して、社会的な合意形成を保証し併せて科学・技術的な諸問題の一層の検討を行うための期間を確保するために、高レベル放射性廃棄物の「暫定保管」と「総量管理」という方法を提言してきました。

このサイエンスカフェでは、はじめに学術会議における検討の責任者である今田先生に30分ほどお話しただいてから、放射線物理学および防護の専門家である柴田先生にも加わっていただき、問題の現状と日本学術会議の提言の意味や、広く科学・技術が関わる政策と市民の関係について、自由に議論したいと思えます。大学生、市民の皆さん、そしてこれからの日本を担う高校生・中学生の皆さんの参加をお待ちしています。

日時 **12月4日(日) 13:30～16:30** (出入り自由です)

会場 **香川大学 研究交流棟 5階 研究者交流スペース**

〒760-8522 香川県高松市幸町1-1 幸町北キャンパス

参加費 **無料** (コーヒー・お茶・お菓子付き)

話題提供者

**今田高俊**氏 (東工大名誉教授) 日本学術会議連携会員

日本学術会議「高レベル放射性廃棄物の処分に関するフォローアップ検討委員会」委員長

**柴田徳思**氏 ((株)千代田テクノ大洗研究所) 日本学術会議連携会員

日本学術会議「高レベル放射性廃棄物の処分に関するフォローアップ検討委員会」幹事

進行 笠潤平(香川大学教育学部) 日本学術会議連携会員

## 会場案内

研究交流棟は幸町北キャンパスの中央にある8階建ての建物です。会場はその5階です。

## 申し込み方法

ご氏名、所属、連絡先を添えて、下記の連絡先までメールまたはFax(裏面に記入用紙あり)にて参加希望をご連絡ください。



幸町北キャンパス(大学本部・教育学部)立体図

主催 日本学術会議 共催 香川大学大学教育基盤センター 香川大学教育学部 香川大学博物館  
後援 香川県教育委員会 高松市教育委員会

連絡&問い合わせ先 〒760-8522 香川県高松市幸町1-1

香川大学修学支援グループ Tel 087-832-1151 Fax 087-832-1155

または香川大学教育学部 笠研究室 Tel 087-832-1457 e-mail [jpryu@ed.kagawa-u.ac.jp](mailto:jpryu@ed.kagawa-u.ac.jp)

第2回日本学術会議全国縦断サイエンスカフェ@香川/香川大学アドバンスト・セミナー

## 『核廃棄物処分の科学・技術と民主主義』

日時 12月4日(日) 13時30分～16時30分

会場 香川大学 研究交流棟5階 研究者交流スペース

参加費 無料

主催 日本学術会議

共催 香川大学大学教育基盤センター 香川大学教育学部 香川大学博物館

後援 香川県教育委員会 高松市教育委員会

### 参加申し込み書 (Fax 用)

氏 名	所 属	連絡先 (TeL)

お申し込みは、e-mail または Fax でお願ひします。

Fax 087-832-1155 (香川大学修学支援グループ)

e-mail [jpryu@ed.kagawa-u.ac.jp](mailto:jpryu@ed.kagawa-u.ac.jp) (香川大学教育学部笠研究室)